

伊藤 舞香

平成28年4月 入省（一般職試験採用）
令和2年4月 現職

現在2回目の育児休業中

現職の業務内容

旅費の計算、物品管理、債権管理などを担当しています。庶務係は縁の下の力持ちとして、職員・非常勤職員が働きやすいよう、職場環境を整備することはもちろんのこと、窓口の混雑時には来所者対応を行うこともあり、窓口対応に必要な様々な法律の知識も身に付きます。

労働局を選んだ理由

初めは勤務条件や福利厚生が充実しており、ライフプランが立てやすい点などから、ただ漠然と公務員になりたいと思っていました。しかし、労働行政を調べていく中で、労働環境の整備や雇用促進などに興味を持ち、私も労働行政を通じて社会に貢献したいと思うようになりました。



これまでを振り返って...

採用された当初は、何もかもわからないことだらけでしたが、職場の上司や先輩の方々から優しく教えていただいたこともあり、すぐに馴染むことができましたと思います。今でも、相談しやすい職場環境のおかげで、日々の業務に取り組むことができます。



受験者へのメッセージ

令和2年度に育児休業を取得しました。育児休業中は育児に専念でき、我が子とのかけがえのない時間を過ごすことができました。職場復帰後も、始業・終業併せて1時間の保育時間制度を利用しています。育児に対して職場の理解が得られるため、気兼ねなく制度を利用することができ、働き方にも配慮していただけたところなど、育児と仕事の両立ができる職場環境にはとても助かっています。

公務員は社会的責任を伴う大変な仕事ではありますが、充実した職場環境の中で、人々のために役立つことができるため、労働行政はとてもやりがいのある仕事です。皆さんも私たちと一緒に働いてみませんか。